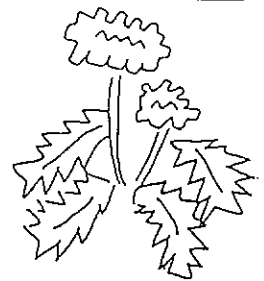


NO 1 8 7  
 H15年1月1日  
 -発行-  
 7869-1217  
 熊本県菊池郡  
 大津町森54-2  
 社会福祉法人  
 三気の会  
 三気の里  
 ☎096-293-8100



お知らせと所感

施設長 松田 健

◎ 熊本県自閉症・発達障害支援センター

平成十四年十二月十三日 三

気の里内に熊本県自閉症・発達障害支援センター（以下「センター」という。）が開所しました。センターは、自閉症等特有な発達障害を有する障害児（者）に対する支援を総合的に行う拠点として、相談支援、療育支援、就労支援、普及啓発事業を4名の専属職員が行います。県から「三気の会」への委託事業であり、経費は国と県が補助します。

厚生労働省が初めて成人の自閉症者等も対象としてその特有な障害を認め、援助する方向で動き出した画期的なこととして支援センターは、位置付けられます。

三気の里、三気の家は全国から相談が寄せられ、利用者の方

の援助と併行して業務にあたっていましたが今後機能が独立することにより専念できま

す。しかし、世間から注目が集まり、県下の自閉症等療育をリードしていく使命を帯びることから全職員一層の努力をしなければいけません。田中稔先生の言葉を思い起こし頑張っていきたいと思えます。

年度途中のことであり、多大なるご迷惑をおかけしますが、センターの意義と趣旨をご理解のうえ、何とぞご賛同いただきますようお願い申し上げます。（センターについての詳しい内容については、同封しましたパンフレットをご参照ください。また、申請時の資料作りの手伝いをしてくれた大石主任と署名活動などで後押しをしていただいた三気の会に係る保護者・家族・職員の方

に紙面をお借りしてお礼を申し上げます。）  
 お問い合わせは☎096-293-8189まで

◎ 危機意識

雪印は、乳飲業界のトップ企業であつたのに、存続すら危うい状態に陥っています。組織としての危機意識はあつたのでしょうか。チェックする機能は働いていたのでしょいか。

「たいしたことはない。今までも大丈夫だったから。」という慢心が傷口を広げたのではないでしようか。

福祉の世界はどうでしょうか。ぬるま湯にとっぷりつかっている体質からいかに脱却するかが課題ですが、同業者の不祥事を対岸の火事として看過してしまいました。支援費制度への移行や運営から経営に変わることへの警鐘をしっかりとした危機意識のもと共有できず

にいました。

必然的に福祉の世界は遅かれ早かれ変わります。危機意識が高い施設は人事考課制度を導入し、職員教育にも力を入れています。試しに知っている施設に電話をかけてみて下さい。

その対応の良さに驚かれることでしょう。一流ホテルに電話をかけたのかと錯覚してしまいます。逆に旧態依然とした対応に落胆することでしょう。（もちろん電話の対応の善し悪しだけでなく、療育の中身が一番大切だとは考えています。）

すでに競争は始まっています。ふんぞりかえっている人、社会人としての常識がない人、叱らないではなく叱れない上司などは真っ先に淘汰されます。

ということとは、私も危ないということになります。「まず隗より始めよ。」の言葉を実践していきたいと思っています。



# 班にゆーす

## 6班・売上ちよつと上昇中

冬に入り紙をすく水も冷たく感じてきました。しかし、今年の紙漉は違います。皆さんもうお買い上げいただいたでしょうか。今年より冬バージョンで、クリスマスカードとぼち袋を作ることにしました。ぼち袋は失敗した葉書を、リサイクルすることにして、再度小さく切り、もう一度ミキサーに掛けることを試みました。1度葉書きにしたものはなかなか切るのにも少し固すぎて、皆、苦労してはさみで地道に切ってくれました。そのかいあって立派なぼち袋用の紙漉が出来上がり、可愛く仕上がりました。そのためか、ぼちぼちではありますが、売上が少しずつ上がってきています。嬉しい限りです。6班の皆も可愛く仕上がったのを見て、帰宅してから家族の人に宣伝したりする人もいます。作業では、紙を漉く作業を今までは、神沢さん一人で行っていたのですが、富田さんも現在練習中です。丁寧に作る作業なので、なかなか難しいのですが、一つ一つきちんと尋ねながら漉く練習をしています。一人でできるようになるのが楽しみです。今は春の作品に向けて製作中です。ぼかぼか春のイメージを想像しながら作っていきたいと思います。

八木

## 4班・特別な旅行

皆が楽しみにしていた鹿児島旅行♪しかも今回は保護者の方も参加されるということで1ヶ月前からウキウキ、ワクワクしていました。1日目は鹿児島水族館でイルカショーや珍しい魚を見たり、ある人はお口をあげ、「おいしそう！」という言葉を言っていました。旅館も大きく綺麗でした。2日目は大きなウナギを見に池田湖に行きました。またそこでも、「おいしそう！」という声が聞こえていました。実は私(秦)も口には出していませんでしたが心の中で、「うまそう…」とっていました。これ内緒。朝から何人かが体調を崩し思うように移動できず、4班全員でウナギを見れなかったのは残念に思います。最後の日の陶芸体験は皆、様々な物を作っていました。今回、保護者の方も参加ということで4班の皆は楽しく旅行が楽しめたと思います。本当に、皆さんお疲れ様でした。今度は何処に行こうかな。

秦

## 1班・一年の成果

去る、12/10(火)1班の忘年会(レクリエーション)が行われました。一年の労をねぎらい大奮発してみんなの大好きな焼き肉のコースを食べることにしました。昨年も同じような企画があった事を思い出すと共に去年の光景が頭に浮かんできました。店内に入ると喜びと興奮のあまり声を出してしまう人、我慢できずに先に箸をつけてしまう人、待てずに怒る人、確かにいました。今年は班全体で外出した時も落ち着いて食事ができるようにしようを目標に毎日食事場面での訓練に力を入れてきました。その成果の表れか今年は食べるだけではなく、店内でのマナー、茶碗、箸の握り、食べる早さ全てにおいて昨年との違いを感じました。(勿論、すごく上達)外出先でも園内と変わらず落ち着いて食事をする姿に誇らしささえ感じています。そして、社会にまた一歩前進!一年を振り返りみんなの成長と変化に満足すると共に、作業での頑張り、何事にも素直に応じてくれたことに感謝したいと思います。一年間、お疲れ様でした。そして、来年もより良い年に!

阿南

### 3班・ニュース「仕事だ、仕事だ」

「今日は昼休み返上で仕事」「仕事するよ」という職員の言葉、「出来ました」「今日はたくさんしました」という利用者の言葉が作業棟を飛び交った。11月はとにかく仕事(結婚式用に製品の大量注文、下請けの軽作業)に恵まれ、3班全員が忙しかった。下請けの作業が入ると全員で取り掛からないと受けた仕事を終わられず、夕食までの居残り作業となるからみんなが必死であるし、また終わった時の達成感が大きい。大量の製品の注文も製品が箱の中に詰められ、20個出来た、30個出来た、後10個で120個といった具合に日々製品を上げていく事が励みになる。その時その時は仕事におわれて気があせるが、やっぱり毎日する事があること、自分の役割があることは利用者が一番励みにしているし、喜んでいるようだ。新しい年も仕事をするぞ!!というのが、きっとみんなの思いであると信じて・石丸

### 5班・経験はスバラシイ!

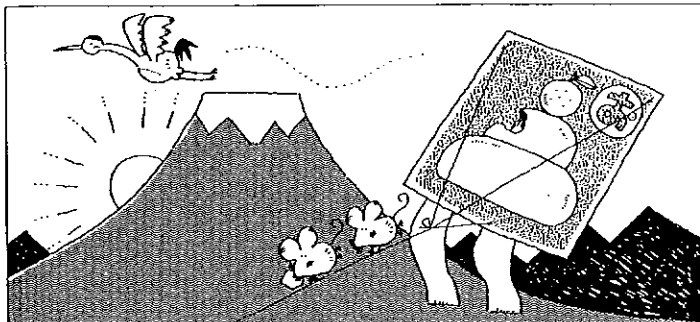
5班の作業は四季と共に移り変わります。今は寒さとの闘い!そんな中日々の作業に励んでいます。そういえば、経験をたくさん積むことのすばらしさを実感する出来事がありました。蒼征さんが駐車場の花壇に一人で腐葉土を撒いていました。一つの袋の中身がなくなると倉庫まで取りに行くことは難無くこなしていたのですが、ここで一つの難関が!今までの腐葉土は両手で抱えて運べる容量だったのですが、それを使ってしまうと、とても一人では運べない量の袋だけが残ってしまったのです。内心(ごめんなさい蒼征さん…)と思いながらも遠くからどうするのかなど思い見守っていました。すると時間はかかりましたが今までの小さいサイズの袋を誇らしげに持ってきたのです。タネ明かしすると、倉庫内で大きい袋に入っている腐葉土を、小さい袋へと移して運んで来るということを実行したのです。多分、他の作業で馬糞を大きなバケツから移して運んだ事があったので、応用したのだと推測しました。経験したことをどんどん吸収し、広げていく蒼征さんの今後の楽しみです。皆さんも応援してくださいね。

### 2班・沖縄旅行

11月下旬。沖縄に下り立つと、熊本で手離せなかった防寒着が、ただの手荷物になってしまった。信じ難い暖かさだったがその沖縄の気候は、少々風邪気味だった皆の体調をすっかり回復させてしまう力があつた。

旅行は、ピオスの丘、水族館、パイン園、水中鑑賞船等、見所満載で、初めて見る景色や不思議な生物に、一喜一憂の皆の表情がとても印象的(特に玉泉洞王国村で巨大ニシキヘビを首に巻いて写真を撮った時の一裕さんの顔!)だった。保護の参加も多数あつたが大変協力的で、特にお父さん、入浴介助までして頂き有難う御座いました。職員一同感謝致します!

坂本



療育雑記

お詫ひ

木下 昭二

私事ですが、02年9月と11月に立て続けに2人の叔父との急な別れを迎えました。50歳代と60歳代のまだ早すぎる逝去でした。50歳代の叔父は2年前の夏の夜に飲酒運転の車にはねられ、2年3ヶ月の闘病の末、この11月に帰らぬ人となりました。まだ大学に通う息子がおり働き盛りの(はずの)叔父でした。60歳代の叔父は6人の孫に恵まれ、一番大きい中学生の男の子とは甲子園へ野球を見に行ったりしていました。健康そのものでしたので、倒れたとの知らせを聞いた時は驚きました。それから3日後には亡くなってしまうわ、家族・親類にとっても全くと云っていいほど想像もつかない、あつという間に永遠の別れとなつてしまいました。今更ながらではあるのですが、もつときちんとお見舞いに行つておけば良かった、もつと叔父達と沢山話しておけば良かったと後悔しています。

三気の里での作業・生活指導も

早16年目、試行錯誤しながら、

その時その時は必死で取り組み、

指導してきていたつもりでも、今

考えると目先の事しか考える事が

出来ておらず、先を(将来を)見越

しての指導が出来ていたかという

と、その都度話しに上がり班構成

を工夫したりはしていたものの、

個別の対応となると何処まで真剣

に利用者の事を考え、取り組んで

いたのかと言われると、必ずしも

満足のいくような答えを出してあ

げられていない現状があります。

開所当初のあの早々たる状況であ

つた事を差し引いて考えても、そ

の後の皆が落ち着きを見せ始めた

後の私達の取り組みの中では反省

せねばならない部分が大きいと言

えます。反省と共にもつと早く何

とかしてあげておくべきだったと

後悔と自責の念でたまりません。

そういう意味では、比較する対

象とは成り得ないかもしれませ

が、人の命が失われるのと同じく

らい悲しい重大な事で、尊い年月

をロスさせてしまった事に対して

憂うと同時に、私を始めとして職

員一同で利用者の皆さんにお詫ひ

しなければなりません。

02年4月度より、遅ればせな

がら就労ケア科を新設し、就労へ

向けた取り組みがまずは園外作業

棟での作業からスタートし、9ヶ

月が(作業棟が出来て4ヶ月)経過

しました。現在はまだ6名の利用

者しか通っていませんが今後、現

在の作業を確立していく中で、ど

う展開していつてくれるのか楽し

みにしていると同時に、就労ケア

科と細かく情報収集しやり取りを

して、担当利用者の方が園外での

就労に向けてスムーズに移行する

為に今どんな指導が必要なのかを

見極めて行っていきたいと考えて

います。

03年に入るとグループホーム

へ向けても動きが始まる事が伝え

られています。誰がグループホー

ム第1号の利用者となるか、しつ

かりケアしながら見届けていき

たいと思っています。

健康に充分留意しいつまでも我

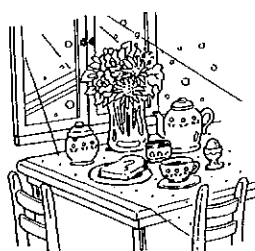
が子の成長を見守っていけるよう

に摂生しましょう。

後援会ありがとう

松岡 秀洋・尾崎 元昭

山内 守 (敬称略)



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぼ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会后援会

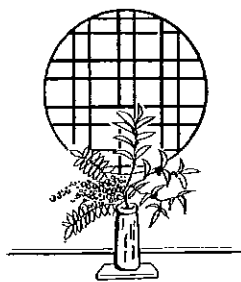
保護者会代表 魚谷 秀文 宛

住所

熊本県菊池郡大津町森5412

一口 3千円

団体は、一万円より



会長 岸里 岸里 岸里 岸里

先日、もちつき大会がありました。皆さん朝から冷え込みが厳しい中、お疲れ様でした。厨房では豚汁作りに全員がフル回転。その甲斐あって、釜・鍋に大量にあった豚汁は全てみんなの胃の中へと瞬間に消えて行きました。前日に何時間もかけて洗ったもち米もとてもおいしいお餅に早変わりし、これまたおいしい自家製漬物も頂きました。おいしい物を食べている時の人の顔って良いですね！でも食べ過ぎには気を付けましょうね。私も。

矢野

事務日より

支援センターの開所式を終え激動の平成十五年を迎えようとして、の目標は、グループホームです。又一步三気の里が翔ばたけますように、平成十五年も事務の役割を皆で協力してやっつけていきます。

橋口



地域交流支援科

榎本 英也

今年も残すところ約2週間となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、12月14日(土)に三気の里運動場で餅つき大会が開催されましたが、森の子供会、老人会ボランティアの方々も多数ご協力を戴き、おいしい餅を食べることができ、大盛況でした。ご協力本当にありがとうございます。

少し早いですが、今年を振り返ってみますと、開園記念祭、4R白川等、昨年以上にたくさんの方々と交流することが出来ました。これも三気の里に多く足を運んでくださったお陰だと思っています。

来年も楽しい行事等、催したいと考えていますので是非気軽に遊びに来て下さい。皆様、よいお年をお迎えください。



就労ケア科 だより

寒さに負けずに颯爽と歩いて通って来てくれる皆さんの作業所での就業規則を紹介します。

①午前10時〜午後4時まで仕事。  
②時間厳守

③休む時、遅刻の時は必ず連絡する。

④身だしなみを整える。

⑤大きな声で挨拶をする。

⑥きちんと返事、報告、敬語を使う。

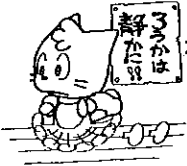
⑦仕事中の私語は慎む。

⑧他人に迷惑を掛けない、お節介をしない。

⑨分からないこと、質問は指導員に聞く。

⑩自分の仕事に責任をもつ。と、かなり厳しく作ってありますが、皆一生懸命がんばって仕事をしています。見学されていない方は是非サンサン工房へ来られて下さい。

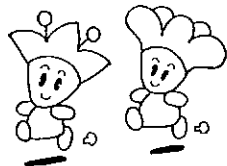
大橋



ハウステンボスゆめ駅伝

12月9日に行われた『ハウステンボスゆめ駅伝』に7名の利用者が参加しました。結果は完走(順位は秘密です)。寒い中皆、頑張りました。それよりも海辺で皆で飲んだビールや前夜祭のステージに上がり皆で踊ったことの方が印象に残っているのは私だけでしょうか？

高橋

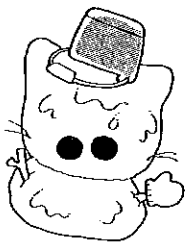


三気の里メールアドレス紹介

三気の里についてのご意見、要望その他何でも結構ですのでぜひメールをお送り下さい。

皆様の声をお待ちしております。  
URL <http://www.ocn.ne.jp/~sanki>

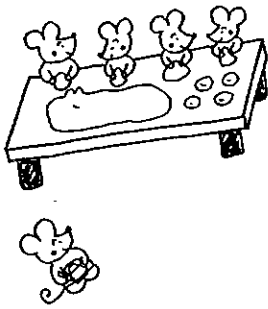
E-mail [sanki@iren.ocn.ne.jp](mailto:sanki@iren.ocn.ne.jp)



もちつき大会

去る12月14日(土)三気の里  
 グランドにてもちつき大会が行わ  
 れました。天候にも恵まれ、家族  
 の方やたくさんのボランティアの  
 方々のおかげで楽しいもちつき大  
 会となりました。おもちをつくと  
 とを楽しみにしていた人、おもち  
 を食べることを楽しみにしている  
 人と様々でしたが笑顔の多い1日  
 だったように思えます。この時期  
 に屋外で食べるつきたてのおもち  
 は格別だったことでしょう。2個  
 が3個、3個が4個とたくさん食  
 べることができ、みんな大満足だ  
 ったようです。これで安心して2  
 003年を迎えることができるこ  
 とでしょう。

寒い中、朝早くの準備等お世話  
 になりました。  
 佐藤和



大津南小音楽交流会

去る11月19日(土)、大津南

小にて行われた音楽交流会に昨年  
 に引き続き招待していただきまし  
 た。招待を受け、晴れ舞台に立っ  
 たのは三気の里音楽クラブが誇る  
 ベルのプロ集団☆松村さん、橋村  
 さん、荒川さん、藤本さん、佐藤  
 洋さん、中村功さん、福永さん☆  
 南小の体育館に小学生の素晴らしい  
 演奏や歌声が響く中、ついに  
 三気の里の出番。舞台慣れした  
 面々は堂々とステージ中央にスタ  
 ンバイ。そしてピアノ伴奏と共に  
 美しいミュージックベルの音が体  
 育館中に響き始めると、それまで  
 ギャワギャワしていた体育館がシーン  
 と静まりかえっていききました。そ  
 の音楽で皆の心が一体となった空  
 間といったら：とても感動的で音  
 楽交流会の素晴らしさを改めて感  
 じました。最後に一つのミスもな  
 く演奏を終了することができた皆  
 に拍手！そして招待して下さった  
 大津南小学校の皆さんに感謝しま  
 す。今度は三気の里で皆さんをお  
 待ちしています。

平山



たんぼ日記

のんき ぶんき げんき



「すみませんたんぼ編集員で  
 すが、何か書いてもらえないでし  
 ょうか：」と尋ねてみたところ、  
 おもむろにペンを取り、「たんぼ  
 日記」と筆を滑らせた泰貴さん。何  
 の日記かなと思ってみていると今  
 度は人を書き出しました。自分自  
 身を描いたのでしょうか、推測で  
 す。「自分とは！」という主張にも  
 見えました。

一年を振り返って  
その1

千篇一律の世界から千変万化の時代へと。管理者としては先憂後楽の気持ちを忘れずに。



松田

三氣に勤務し、十四年の歳月が過ぎ今年の三月で退職し大変お世話になりました。その後も非常勤として頑張ります。



砂野

今年はプライベートの時間を有効に楽しく過ごし家族と共に歩んでくれた1年でした。来年は、もう始まっている支援センターで障害に関わる人達と共に!



田邊

私にとって今年、人の助けをいただいで生きている事を知った節目の年でした。



橋口

今年、厨房職員のメンバーが変わり、慌ただしい一年でした。来年も交替があるのかな?

恵良

たくさんの人に出逢えた一年。そしてたくさんのお事を教えてもらった一年でした。



桑野

今年も怒涛の一年でした。1ミリぐらいいは成長したのだからか?などと思っている私です。



木佐貫

変えなければならぬところ、守らなければならぬところ、特に難しさを感じた1年でした。



木下

人生のターニングポイントを迎えました(たぶん)。暖かい励ましを難う御座います。



坂本

あつという間に過ぎてしまった一年でした。来年はたくさん良いことがありますように。大石真“初心”を忘れかけていた今年、また1からやり直すぞー!江藤



江藤

今年の一番の思い出は何といても開園祭。お母さん達と協力しあい、大成功でした。



前田

今年も思いもかけない事が二つあり、一つは三氣の皆と過ごせた事。二つは秘密です。来年も頑張るぞ。



園田

今年1年は、肉体的、精神的共に未熟であることを痛感させられた年でした。大きく1歩を踏み出せる様、努力していきたい。出牛



出牛

あわてても、結局は同じということ、痛切に感じた1年だった。急がば回れ。



岩本

今年も振り返る間も無い程、超スピードで過ぎた一年でした。新年は一日一日を大切にゆっくり過ごしたいと思っています。



西田

園では就労ケア科・支援センターの開所と様々なことがありました。この変化に対応できるように頑張ります。



上野

この時期が来るといつも思う。一年つて早いなあ、今年は何をしたんだろう。



阿南

長年の?生きがいだった「北の国から」が終わり、純君も結婚。ダブルショックの1年。来年いいことありますよーに。



佐藤香

今年もあつという間の一年でした。来年はもっと気持ちにゆとりを持って何事も取り組んでいきます。



石井

昨年は環境の変化が多く色々目新しいことができました。来年は勉強の年にしたいと思っています。



大橋

12月11日、私の誕生日でした。激動の1日でした。自分のやる事から始めよう



井島

作業棟の桜の木に見守られながら、いつも右往左往している1年でした。来年はもう少し構えられることを望んで：



野口

今年よりスタートした就労ケア科。作業所も建ち仕事も順調！来年はグループホーム目指して頑張ります。



両角

多くの人の力が逆風を追風に変えてくれました。同士を得た事は、私のこの上ない財産です。



大石由

宿レクで福岡へ。皆さんの違った一面を発見。楽しかった。手すき葉書作り：（んー奥が深い）

中牟田

行動から心へ働きかけること。そして「先手必勝」。次へのステップに！



大賀

今年は何をしているか分からない内に時間ばかりが過ぎ、気持ちばかりがあせる一年でした。石丸



石丸

忙しくもあり、楽しくもあり、嬉しくもあり、悲しくもあり：これからの人生をふと考えた年でした。



八木

今年に運動会で、突然パン食い競争に飛び入り参加。日頃出来ない事で、結構楽しかった。国本



国本

ドタバタの一年。まだ手一杯で迷惑かけっぱなしですがこれからも努力に励んでいきます！



小野

この一年間は、自分自身の生き方を含め、色々な事を振り返る機会の多い一年でした。



伊豆野

今年、あまり病気になるらず、休むこともなく良かった。やつぱり健康が一番！



金丸

今年結婚をしました。自分1人で生きてきたのじゃないことを改めて実感します。



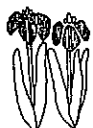
高橋

色々課題の残る一年でした。新しい一年で一つ一つクリアーし次へ進みたい。



菊池

細かいことへの心配りの大切さを知り、仕事の奥深さを痛感した一年でした。



石田

世界に平和を：そう願いつづけた一年。全てかけがえない時間だった。



平山

今年もあつという間に一年が過ぎました。来年も健康第一でゆつたりと過ごせますように。



中山

初めて担当を持ち、担当と共に喜び、共に悲しみ、共に学ぶ事を知った一年でした。佐藤和



佐藤和

三気の里に働きに出て十数年。歳も歳なので、名残り惜しいが、今年度で、最後と決心した。岡田



岡田

月日が過ぎるのが、年々早くなって来ている気が。来年は、気持ちだけは、ゆつくりでいたい。



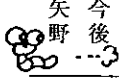
植本

激変の一年。痛感したのは己の未熟さでした。来年は自己成長目指して進化します。



森岡

今年の厨房は、バイキング実施にハラハラドキドキ初挑戦！今後とも頑張っていきます！



矢野



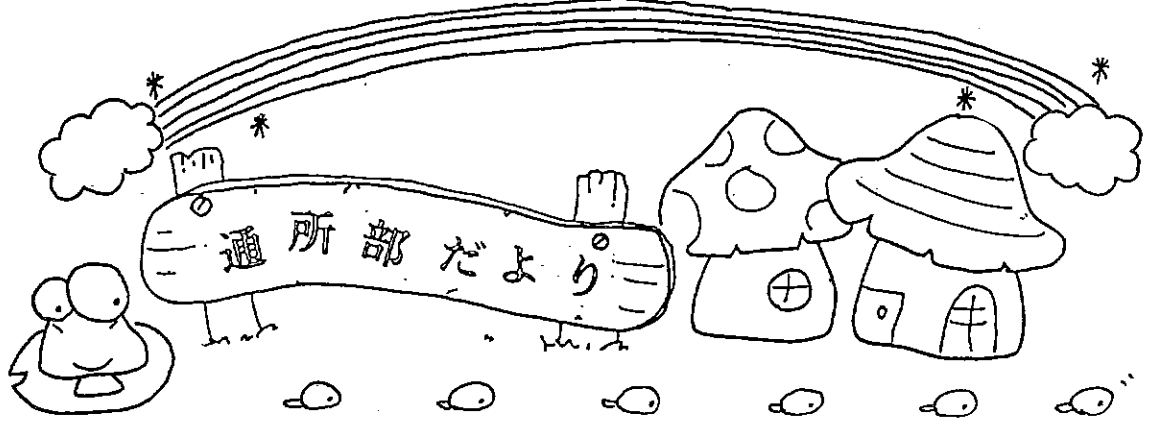
一年を振り返って  
その2

変わりゆく、制度を肌で感じた  
1年でした。明るい未来につなが  
るよう願っています。  
黒澤

今年から二班に入り、一年間が  
あっという間に過ぎていった。怒  
涛の一年間でした。  
山下

1年は早い！今年自分を磨く  
事の出来た一年だったと思います  
多分去年よりは、磨けた…？  
官原

通所部の仲間達と仕事をしてい  
ると色々な面での頑張りを感しま  
す。これからは沢山の事に一緒に  
挑戦していきたいと思えます。  
岩田



通所部の面々  
パートIII

通所部のメンバー紹介も3回目  
になりました。今回は今年新成人  
になる2人を紹介したいと思いま  
す。

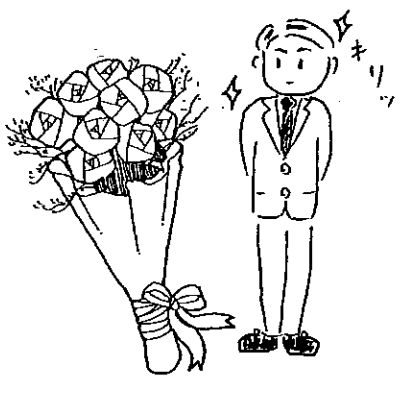
1人目は、成人の日に二十歳の  
誕生日を迎える、高森さん。通い  
始めてから1年半が経ちました。  
通所し始めた頃の昼食では、偏食  
が多くありました。特に野菜類は  
食べようとすると嘔吐して吐いて  
しまい、殆ど食べることが出来ま  
せんでした。そのため、量加減を  
調節したり、しっかりと噛んで食べ  
る練習を続けてきました。現在で  
は、嘔吐もほとんどなくなり、自  
宅でも少しずつ食べられるものが増  
えてきています。

次に紹介するのは、園田さん。  
彼も高森さんと同時期に通い始め、  
通所から1年半が経過しています。  
彼は集団の中に入ると、どうして  
も声が小さくなってしまいう為、朝  
礼時に皆の前で唱和を行う担当に  
しました。  
始めは5項目のうち最後の1項  
目だけしか言えず、残りの4項目

は音声模倣で促していました。ま  
た、その声もマゴマゴとごまかす  
感じでハッキリとは出せません。  
そのため、まずは各項目の頭文字  
を伝える事、間違えそうになる前  
に次の言葉を伝えるようにする事  
等の配慮を繰り返す事で、現在で  
は間違える事もなくなりました。  
また、間違えずに言えるようにな  
った事で自信がついたのか、今で  
は大きな声でハッキリ言えるよう  
になっています。



二人とも、これから色々な事に  
チャレンジして、出来る事を沢山  
増やしていきたいでしょう！  
岩田



1 月 の 行 事 予 定

月	火	水	木	金	土	日	備考
		1 元日	2 初詣	3	4	5	
冬季 帰宅 週間							
6	7	8 1班レク	9 2班レク 美永さんの誕生日(31)	10	11	12	
13 成人式	14	15 3班レク 美紀さんの誕生日(31)	16 6班レク	17	18 家族会	19	
20	21	22 5班レク	23 4班レク 総 誕生会	24 たんぼぼ編集日	25	26	
27 片倉先生来園	28 作島さんの誕生日(34)	29	30 悠さんの誕生日(33)	31	◎ 5日まで冬季帰宅訓練 ※ 2日 初詣 18日 家族会 ◎ 23日 誕生会 26~28日 片倉先生来園		



ボランティア通信

もちつき大会も終わり、今年度の行事を全て終る事が出来ました。全てが無事に終られたのも、ボランティアの方々の参加があったからだと思えます。来年からもより楽しめる行事を行っていきたくと思いますので、今後も三気の里に遊びに来て下さい。

山下

十二月研修報告

・十二月十二日(木)

・ 出張者

・ 十二月十七日

・ 平成十四年度

・ 出張者

苦情解決体制整備研修会  
石丸

編集後記

ボランティアありがとうございます  
 ☆ 奏楽ボランティア 井川マリコ  
 ☆ 生け花 西村 栄子  
 ☆ ブラッシング指導 前淵 隆子  
 ☆ 餅つき大会 阿瀬知秀子  
 村上すみえ 芹口由美子  
 阿瀬知隆二 府内 充  
 辰本 亜季 土田 務  
 清田 理麻 金子 麻紀  
 村上 達郎 谷崎真富果  
 佐々木勇太 合志 直也  
 山部 裕輝 伊豫 沙織  
 沼里あい子 森みゆ希  
 安武 瞳 山田有里絵  
 黄葉 由美 (敬称略)

今回より桑野さんと小野が編集員として導引されました。これから頑張っていくますのでよろしくお願いたします。

園内は、年末の忙しさに加えて支援センターが開所しました。年を明けると今度はグループホームの準備が始まり、まだまだ怒涛のごとく忙しい日々が続きます。本紙「たんぼぼ」では、最新情報を随時展開していきますので楽しみにお待ちください。またホームページも近々更新されるようですのでそちらもご覧下さい。

小野

